

# 北海道短期大学

北海道短期大学ホームページ http://www.senshu-hc.ac.jp

代表電話番号  
**0126  
(63) 4321**  
代表FAX番号  
**0126  
(63) 3097**

## 富良野で初夏の 北海道を満喫

### 恒例の「ふらのラベンダーツアー」開催



満開のラベンダーをバックに



メロンやアイスを食べ、笑顔の参加者たち



▲ ニングルテラスの入り口で

## アイスクリーム、 チーズ作り体験も

学生部主催の「ふらのラベンダーツアー」が7月17日に開催された。当日は好天に恵まれ、久泉伸世商経社会総合学科教授らに引率された学生28人が、ラベンダーの名所・富良野地方を訪れ、初夏の北海道を満喫した。一行は最初に「ファーム富田」を散策。ラベンダー畑に加え、「森の舎」「彩りの畑」「花人の畑」などの花畑も満開で、花々が織りなすコントラストに学生たちは目を奪われていた。続い

て、「富良野チーズ工房」に移動。チーズやアイスクリームの手作り体験に参加し、自分たちで作ったデザートを食べた。最後にショッピングスポート「ニングルテラス」へ。深い森の中にあるログハウスやコテージで、工芸品や民芸品などのお土産を購入し、帰路



佐藤祐梨菜さん(写真右)「商経1・北海道札幌丘珠高」は「初めてラベンダー畑を目にしました。とてもきれいで、アイスやプリンなどもおいしかったですし、アイスクリーム作りも楽しかったです」と語り、天間菜さん(写真左)「商経1・北海道北海高」は「家族とは何度か来たことがありますが、友達と一緒に来たのは初めてで、一緒に見た一面に広がる色鮮やかな風景は印象が強く、思い出に残ります」と感想を話した。

## 火災を想定、避難訓練

### 心構えの大切さ再認識



▲ 消火器を使って消火訓練を行う学生

7月15日に避難訓練が実施された。実験棟機械工作室付近で火災が発生したという想定のもと、教職員・学生が避難誘導の放送に従って1号館前ロータリーに避難。非常ベルが鳴ってから避難完了までの所要時間は10分で、昨年よりも約2分短縮した。美唄消防署の署員から講評や美唄市の火災発生件数、多い火災原因などの説明を聞いた後、消防署員の指導を受けながら学生が消火器を使

7月15日に避難訓練が実施された。実験棟機械工作室付近で火災が発生したという

想定のもと、教職員・学生が避難誘導の放送に従って1号館前ロータリーに避難。非常ベルが鳴ってから避難完了までの所要時間は10分で、昨年よりも約2分短縮した。

参加者たちは、火災の危険性、日ごろの心構えの大切さを再認識した。



▲ 避難完了後の様子

## 竹垣、敷石製作など 実技に挑戦

### 造園技能 検定試験



国家資格で技能検定制度の一種である造園技能士の検定試験が8月6日、滝川市のスキルアップセンター空知で実施された。今回は2級に2人、3級に1人が挑戦。学生た



▲ 上田将委員長(前列左から2人目)を中心に実行委員のメンバーたち

**第42回北鳳祭**  
10月9日(土)に開催  
本学の学園祭「第42回北鳳祭」を開催します。札幌よしもとライブや「ビノゴ大会」「ミニオープンカレッジ」などを予定。市民や近郊の皆さんのご参加をお待ちしています。(詳しくはホームページで確認ください)

## びばい市民カレッジ

### 「ガーデニングの楽しみ」をテーマに

### 小林昭裕 総合科学科の教授が講義



美唄市教育委員会が主催する「市制施行60年記念事業 びばい市民カレッジ」が7月15日からスタートした。全10回のうち本学が開講している出前講義の一環として、7月29日にヒパオイの里プラザで行われた第3回講座をみどりの総合科学科の小林昭裕



▲ 指導を受けながら心臓マッサージの練習を行う学生

人が出席、美唄消防署救急係の指導員4人から講義を受けた。初めに指導員が美唄市の救急の現状を説明し、「救急車が来るまでに適切な手当てが行われると、救命率は格段に上昇する。もし、このような現場に遭遇したら率先して今日の経験を生かしてほしい」と話した後、救急方法を実演。その後、学生たちは2グループに分かれ、心肺蘇生法、AEDの使用法を体験した。片根愛裕実さん(商経1・東京都専大附属高)は「初めてAEDを使いましたが、貴重な経験でしたが、貴重な経験で

## 学生72人が参加

### AED講習会

### 心肺蘇生法や使用法学ぶ

7月22、23の両日、教養科目「体育演習A」の一環としてAED講習会が3号館第2会議室で行われた。2日間で学生72人が参加した。講習会では、今日の講習会で学んだ知識を生かさなければならぬと思われたいと感想を語った。